

玉造教会ニュース

5月号

発行：玉造教会 評議会

編集：玉造教会 広報委員会

# シャローム

〒540-0004

大阪府中央区玉造2-24-22

TEL 06-6941-2332

FAX 06-6941-2605

2016年5月1日 402号

## 五月(さつき)の季節に想う

高島政行 神父

また今年も聖母月が巡ってまいりました。この時期、幼稚園関係の仕事をしている私は、あちらこちらの聖母祭やマリア祭に呼ばれ、かすかな照れを隠しながら園児たちと聖母行列をおこなうのが常です。そんな五月の季節、聖母マリア様の懷に抱かれているような暖かで幸せな気持ちになるのは私だけでしょうか？

私の母は今年の聖週間の水曜日に亡くなりましたが、最後は母の願い通りにガラシア病院のホスピスでお世話になりました。復活祭までは持たないだろうとお医者様から聞いていた私が最後に訪問した時、痛み止めの薬が効いていて母の反応が鈍く、残念ながら対話が出来ませんでした。

母の枕もとにはカトリック聖歌集が置いてありました。私は子どものころ声楽を習っていて、いつも得意満面で母に聖歌を聴かせていました。その度毎に母は「上手やねえ」と褒めてくれていたのです。50年ぶりに母に聖歌を聴かせようと思い、私の大好きだった聖歌352番『あおばわかばに』と351番『さつきのきさきを』のどっちがいい？って聞くと、母は『あおばわかばに』と驚くほど大きな声で応えてくれました。これが私がこの世で聞いた母の最期の声でした。

青葉若葉に風薫りて せせらぎに聞く奇(く)しき調べ

木陰に立てる永久(とわ)のみ母 み許(もと)に行き我ら憩(いこ)わん

若草萌ゆる春の野辺に 一本(ひとつ)と咲けるその白百合

操(みさお)かぐわし永久の処女(おとめ) いざ称(たた)えなん人の鑑(かがみ)と

新緑が芽生え花咲きみだれる美しい月である5月を、カトリック教会は伝統的に聖母月として大切に祝ってきました。そして、一般の社会も5月の第二日曜日を「母の日」として、お母さんに感謝の気持ちをカーネーションの花に託して渡す習慣が定着しています。私たちキリスト者も特にこの月ロザリオの祈りだけでなく、人を大切にする行動によって心の中にいっぱいのお花を造り、聖母マリア様に捧げたいと思います。